

財政収支見通しの修正について

P130 財政収支見通し【取組前】

人口推計の見直しに伴い、それに基づき算出している経常経費の社会福祉経費及びそれに係る歳入等を変更しました。

また、今後予定する経常事業のシステム最適化経費及び政策事業についても時点修正を行いました。

新

(2) 今後の財政見通し

① 経常収支（図表7）

A		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
経常事業	①歳入	871	877	873	881	883	884	884	884	883	883	
	(1)市税	469	469	472	476	477	478	480	480	481	483	
	(2)譲与税・交付金 ※1	74	77	77	77	77	77	77	77	77	77	
	(3)地方交付税	12	10	9	8	7	7	7	6	6	5	
	(4)市債(臨時財政対策債) ※1	15	12	11	9	7	7	6	5	5	5	
	(5)その他	301	309	304	311	315	315	314	316	314	313	
	②歳出	840	847	848	853	853	852	849	848	845	843	
	(1)人件費	175	174	174	175	177	177	177	176	176	176	
	(2)社会福祉経費 ※2	394	401	404	408	410	413	414	414	415	416	
	(3)公債費	52	52	51	50	44	41	37	36	32	29	
	(4)その他	219	220	219	220	222	221	221	222	222	222	
	差引 ①-②	31	30	25	28	30	32	35	36	38	40	
	③システム最適化効果額	4	4	0	△2	△2	△2	△2	△2	△2	△1	
	(1)システム再構築費	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2)最適化効果額	1	1	0	△2	△2	△2	△2	△2	△2	△1	
A 経常収支 ①-②-③	27	26	25	30	32	34	37	38	40	41		

※1 地方消費税交付金が増収する分、地方交付税・臨時財政対策債が減少するものと想定
 ※2 扶助費+繰出金(国保・後期・介護)+後期高齢者療養給付費負担金

② 政策事業

i 政策事業（図表8）

B		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
政策事業 ※	事業費	80	137	116	95	39	37	32	32	32	32	
	市債	39	62	49	48	18	17	13	13	13	13	
	B 一般財源	18	15	13	15	16	15	14	14	14	14	

※ ソフト事業、ハード事業、基金積立、主要プロジェクト事業に関する事業費を見込む。

ii 公共施設等の老朽化対策費（図表9）

C		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
公共施設等の老朽化対策費	事業費	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
	市債	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
	C 一般財源	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	

iii 政策事業の経常化（図表10）

D		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
政策事業により経常化する経費	D ₁ ソフト事業の新規・拡充経費	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	
	D ₂ 公債費	0	1	1	3	7	10	14	17	19	21	
D 政策事業の経常化分 合計		2	5	7	11	17	22	28	33	37	41	

D₁ 市民サービスの充実を図るために実施するソフト事業の新規・拡充経費が、毎年2億円累積していくものと見込む。
 D₂ ハード事業、公共施設等の老朽化対策費の財源として発行する市債の償還費が、翌年度以降に経常化していくものと見込む。

③ 最終収支（図表11）

E		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
E 最終収支 A-B-C-D		▲4	▲5	▲6	▲7	▲12	▲14	▲16	▲20	▲22	▲25	

旧

(2) 今後の財政見通し

① 経常収支（図表7）

A		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
経常事業	①歳入	875	876	874	880	883	884	884	884	883	884	
	(1)市税	469	469	472	476	477	478	480	480	482	483	
	(2)譲与税・交付金 ※1	74	77	77	77	77	77	77	77	77	77	
	(3)地方交付税	12	10	9	8	7	7	7	6	6	5	
	(4)市債(臨時財政対策債) ※1	15	12	11	9	7	7	6	5	5	5	
	(5)その他	305	308	305	310	315	315	314	316	314	314	
	②歳出	840	847	848	853	853	852	849	847	845	844	
	(1)人件費	175	174	174	175	177	177	177	176	176	176	
	(2)社会福祉経費 ※2	394	401	404	407	410	413	413	414	415	415	
	(3)公債費	52	52	51	50	44	41	37	36	32	29	
	(4)その他	219	220	219	221	222	221	222	221	222	224	
	差引 ①-②	35	29	26	27	30	32	35	37	38	40	
	③システム最適化効果額	5	3	0	△2	△2	△2	△1	△1	△2	△1	
	(1)システム再構築費	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2)最適化効果額	2	1	0	△2	△2	△2	△1	△1	△2	△1	
A 経常収支 ①-②-③	30	26	26	29	32	34	36	38	40	41		

※1 地方消費税交付金が増収する分、地方交付税・臨時財政対策債が減少するものと想定
 ※2 扶助費+繰出金(国保・後期・介護)+後期高齢者療養給付費負担金

② 政策事業

i 政策事業（図表8）

B		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
政策事業 ※	事業費	86	136	113	95	38	37	32	32	32	32	
	市債	42	61	47	48	17	17	13	13	13	13	
	B 一般財源	21	15	14	16	16	15	14	14	14	14	

※ ソフト事業、ハード事業、基金積立、主要プロジェクト事業に関する事業費を見込む。

ii 公共施設等の老朽化対策費（図表9）

C		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
公共施設等の老朽化対策費	事業費	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
	市債	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
	C 一般財源	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	

iii 政策事業の経常化（図表10）

D		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
政策事業により経常化する経費	D ₁ ソフト事業の新規・拡充経費	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	
	D ₂ 公債費	0	1	1	3	7	10	14	17	19	20	
D 政策事業の経常化分 合計		2	5	7	11	17	22	28	33	37	40	

D₁ 市民サービスの充実を図るために実施するソフト事業の新規・拡充経費が、毎年2億円累積していくものと見込む。
 D₂ ハード事業、公共施設等の老朽化対策費の財源として発行する市債の償還費が、翌年度以降に経常化していくものと見込む。

③ 最終収支（図表11）

E		(単位:億円)										
中長期財政見通し		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
E 最終収支 A-B-C-D		▲4	▲5	▲6	▲9	▲12	▲14	▲17	▲20	▲22	▲24	